現代人のたましいの叫びを聴く——

A5判 144頁 定価1,650円(本体1,500円＋税)
ISBN978-4-264-04473-4 C0016
いのちのことば社　卸コード 09220

苦しむ人・悲しむ人の支えとなるために

スピリチュアルケアの現場から

窪寺俊之・島田裕子・赤刎正清・岸本光子・清田直人・上田直宏 著

その人のそばにいること、耳を傾けること、一緒に希望を見いだすこと……。痛む人たちを精神的・心理的・霊的に支えることの必要を、若者支援、病院チャプレン、医療刑務所教誨師としての視点から報告する。

窪寺俊之（くぼてら・としゆき）
一九三九年、東京都に生まれる。淀川キリスト教病院チャプレン、関西学院大学教授、聖学院大学教授を経て、現在、兵庫大学大学院非常勤講師、日本臨床死生学会常任理事、日本スピリチュアルケア学会代議員、日本ホスピス財団評議員など。『スピリチュアルケアと教会』（いのちのことば社）、『スピリチュアルケア入門』（三輪書店）、『スピリチュアルケア研究』（関西学院大学出版会）などがある。

島田裕子（しまだ・ゆうこ）
一九六〇年、新潟県に生まれる。市教育支援センター職員、市教育委員等を経て、現在、若者を応援するボランティア団体代表、市社会福祉協議会理事。著書として、学会誌掲載論文「癒しの思想」（日本キリスト教社会福祉学会）、「不登校児童生徒のスピリチュアルペイン」（日本スピリチュアルケア学会）などがある。

赤刎正清（あかはね・まさきよ）
一九六二年、兵庫県に生まれる。府中病院元臨床スピリチュアルケアカウンセラー。現在、日本基督教団花の峯伝道所／成松伝道所牧師、兵庫大学非常勤講師、堺看護専門学校非常勤講師、アガペ甲山病院／教会協力牧師、神戸聖隷福祉事業団支援員、神戸市特別支援学級支援員。著書として、『続・スピリチュアルケアを語る』〔共著〕（関西学院大学出版会）。

岸本光子（きしもと・みつこ）
一九五七年、大阪府に生まれる。現在、大阪暁明館病院伝道所牧師・同病院チャプレン、大阪医療刑務所 教誨師・篤志面接委員、関西学院大学非常勤講師、日本臨床宗教師会、日本臨床スピリチュアルケア学会 会員。著書として、『主よ、用いてください―召命から献身へ』〔共著〕（日本キリスト教団出版局）などがある。

清田直人（きよた・なおと）
一九七二年、熊本県に生まれる。現在、社会医療法人栄光会栄光病院チャプレン／グリーフカウンセラー、ＮＰＯ法人栄光ホスピスセンター副理事長、八代聖書教会協力牧師、九州大学医学部非常勤講師、久留米大学認定看護師教育センター非常勤講師、日本スピリチュアルケア学会理事、日本死の臨床研究会代議員、日本ホスピス緩和ケア協会九州支部幹事。著書として、『死をみるこころ 生を聴くこころⅡ』〔共著〕（木星舎）、『ホスピス さよならのスマイル』〔共著〕（弦書房）。

上田直宏（うえだ・なおひろ）
一九八一年、兵庫県に生まれる。日本基督教団関西学院教会伝道師、淀川キリスト教病院チャプレンを経て、現在、日本基督教団主恩教会牧師、サンフランシスコ神学校（牧会学博士課程在学中）、関西学院大学非常勤講師、The Society for the Study of Christian Spirituality 会員。著書として、論文「現代の霊性への関心の高まりとその共同体性についての一考察」、訳書として、『ソーシャルワークにおけるスピリチュアリティとは何か』〔共訳〕（ミネルヴァ書房）などがある。